

菊池広域連合告示第10号

菊池広域連合財政事情の公表

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第1項及び菊池広域連合財政事情公表に関する条例（平成10年菊池広域連合条例第23号）第2条第1項の規定に基づき、菊池広域連合財政事情を別紙のとおり公表する。

令和6年12月1日

菊池広域連合長 吉本孝寿

菊池広域連合の財政事情

令和6年12月1日公表

目 次

まえがき	1
1 令和6年度上半期における一般会計予算の執行状況	2
2 令和6年度上半期における特別会計予算の執行状況	3
3 令和6年度関係市町負担金の状況	3
4 広域連合財産の状況	4~6
5 令和5年度における一般会計決算の状況	7~14
6 令和5年度における土地取得特別会計決算の状況	15

ま え が き

ここに公表します「財政事情」は、菊池地域住民の皆様に広域連合の財政事情をお知らせすることにより、広域連合財政の実態と主要な施策についてご理解をいただき、関係市町の発展についてご理解・ご協力を得るためのものです。

今回は、令和6年度上半期（令和6年4月1日から令和6年9月30日）における予算の執行状況、令和5年度における決算の状況などを主な内容としております。

1 令和6年度上半期における一般会計予算の執行状況

1) 歳入

(単位：千円、%)

予算項目 款名称	当初予算額	補正予算額 流充用額	予算現額	収入済額	収入未済額	収入率
1 分担金及び負担金	3,895,088	0	3,895,088	3,116,070	779,018	80.0
2 使用料及び手数料	243,049	0	243,049	124,581	118,468	51.3
3 国庫支出金	0	0	0	0	0	—
4 県支出金	208	0	208	0	208	0.0
5 財産収入	119	0	119	42	77	34.9
6 繰入金	188,331	0	188,331	0	188,331	0.0
7 繰越金	55,075	0	55,075	0	55,075	0.0
8 諸収入	166,866	0	166,866	118,529	48,337	71.0
9 連合債	349,700	0	349,700	0	349,700	0.0
10 寄附金	0	0	0	33,000	△ 33,000	—
歳入合計	4,898,436	0	4,898,436	3,392,222	1,506,214	69.3

2) 歳出（目的別）

(単位：千円、%)

予算項目 款名称	当初予算額	補正予算額 流充用額	予算現額	執行済額	残 額	執行率
1 議会費	3,003	0	3,003	666	2,337	22.2
2 総務費	106,088	0	106,088	28,051	78,037	26.4
3 民生費	65,136	0	65,136	16,362	48,774	25.1
4 衛生費	1,656,853	0	1,656,853	472,174	1,184,679	28.5
5 消防費	2,184,951	0	2,184,951	751,053	1,433,898	34.4
6 公債費	860,405	0	860,405	426,420	433,985	49.6
7 予備費	22,000	0	22,000	0	22,000	0.0
歳出合計	4,898,436	0	4,898,436	1,694,726	3,203,710	34.6

2 令和6年度上半期における土地取得特別会計予算の執行状況

1) 歳入

(単位：千円、%)

予算項目 款名称	当初予算額	補正予算額 流充用額	予算現額	収入済額	収入未済額	収入率
1 財産収入	0	0	0	0	0	—
2 繰入金	854	0	854	0	854	0
3 繰越金 (繰越明許費)	100	0	100	100	0	100
4 連合債 (繰越明許費)	123,700	0	123,700	0	123,700	0
歳入合計	124,654	0	124,654	100	124,554	0

2) 歳出 (目的別)

(単位：千円、%)

予算項目 款名称	当初予算額	補正予算額 流充用額	予算現額	執行済額	残 額	執行率
1 諸支出金	854	0	854	0	854	0
1 諸支出金 (繰越明許費)	123,800	0	123,800	70,795	53,005	57
歳入合計	124,654	0	124,654	70,795	53,859	57

3 令和6年度関係市町負担金の状況

1) 市町負担金の状況

(単位：千円、%)

予算項目 市町名	当初予算額	補正予算額	予算現額	収入済額	収入率
菊池市	1,135,792	0	1,135,792	908,633	80.0
合志市	1,144,135	0	1,144,135	915,308	80.0
大津町	767,131	0	767,131	613,705	80.0
菊陽町	848,030	0	848,030	678,424	80.0
合 計	3,895,088	0	3,895,088	3,116,070	80.0

2) 市町負担金の内訳

(単位：千円)

負担金項目 市町名	管理費	介 護 保険費	障害者総 合支援費	火葬場費	し 尿 処理費	消防費	ごみ 処理費	合 計
菊池市	27,125	15,931	4,459	10,384	138,177	565,829	373,887	1,135,792
合志市	35,197	13,792	3,819	13,475	23,202	570,544	484,106	1,144,135
大津町	21,222	8,932	2,164	8,124	45,065	382,515	299,109	767,131
菊陽町	25,506	9,093	2,390	9,765	19,532	425,736	356,008	848,030
合 計	109,050	47,748	12,832	41,748	225,976	1,944,624	1,513,110	3,895,088

4 広域連合財産の状況

1) 土地及び建物

(1) 土地 (地積)

(単位：㎡)

区 分			R6. 3. 31	R6. 4. 1 ~ R6. 9. 30	R6. 9. 30
			現在高	増減高	現在高
その他の 行政機関	消防施設	消防本部施設統合用地	0	2,040.15	2,040.15
		桜消防署	6,252.00	0.00	6,252.00
公共用財産	その他の施設	火葬場	6,698.50	0.00	6,698.50
		汚泥再生処理センター	11,763.00	0.00	11,763.00
		東部清掃工場	12,248.16	0.00	12,248.16
		環境美化センター	44,461.00	0.00	44,461.00
		クリーンの森合志	188,113.00	0.00	188,113.00
合 計			269,535.66	2,040.15	271,575.81

(2) 建物 (延床面積)

(単位：㎡)

区 分			R6. 3. 31	R6. 4. 1 ~ R6. 9. 30	R6. 9. 30
			現在高	増減高	現在高
その他の 行政機関	消防 施設	消防本部 (南消防署)	1,957.07	0.00	1,957.07
		北消防署	2,377.05	0.00	2,377.05
		西消防署	1,211.89	0.00	1,211.89
		泉ヶ丘消防署	403.64	0.00	403.64
		桜消防署	1,798.40	0.00	1,798.40
公共用財産	その他の施設	公用車庫	42.00	0.00	42.00
		火葬場	1,628.27	0.00	1,628.27
		汚泥再生処理センター	4,441.81	0.00	4,441.81
		東部清掃工場	3,555.50	0.00	3,555.50
		環境美化センター	4,905.27	0.00	4,905.27
		クリーンの森合志	9,652.27	0.00	9,652.27
		最終処分場	12,486.16	0.00	12,486.16
		旧杉水理立処分場浸出水処理施設	208.00	0.00	208.00
合 計			44,667.33	0.00	44,667.33

(3) 工作物 (総延長)

(単位：m)

区 分				R6. 3. 31	R6. 4. 1 ~ R6. 9. 30	R6. 9. 30
				現在高	増減高	現在高
公共用財産	その他の施設	汚泥再生処理センター	配水管 (塩化BPφ250)	1,399.00	0.00	1,399.00
合 計				1,399.00	0.00	1,399.00

(3) 工作物 (延床面積)

(単位：㎡)

区 分				R6. 3. 31	R6. 4. 1 ~ R6. 9. 30	R6. 9. 30
				現在高	増減高	現在高
その他の 行政機関	消防 施設	南消防署	救助技術訓練塔	0.00	0.00	0.00
		北消防署	プール (25m5コース)	275.00	0.00	275.00
		西消防署	サイクルポート	9.96	0.00	9.96
		桜消防署	駐輪場	8.64	0.00	8.64
		消防本部 (南消防署)	無線基地局鉄塔	0.00	0.00	0.00
		西消防署	無線基地局鉄塔	0.00	0.00	0.00
合 計				293.60	0.00	293.60

2) 物品

区 分		R6. 3. 31	R6. 4. 1 ~ R6. 9. 30	R6. 9. 30	
		現在高	増減高	現在高	
車 両	事務局庁用車	6	0	6	
	消防本部庁用車	37	0	37	
備 品	事務局	例規集データベース	1	0	1
		印刷機	1	0	1
		複合機	1	0	1
		ドラフトチャンパー	1	0	1
		遺体保冷库	1	0	1
		発電機	1	0	1
	消防本部	防災エアータント	1	0	1
		高度救急処置シミュレーターII型	1	0	1
		体力錬成器具コンビネーションマシーン	1	0	1
		三連梯子	11	0	11
		高機能消防指令システム機器一式	1	0	1
		高度救命処置用訓練人形 (レサシアンシミュレータ・Simpad)	2	0	2
		自動体外式除細動器一式	9	0	9
		消防救急デジタル無線設備一式	1	0	1
		空気充填用高压コンプレッサー一式	1	0	1
		油圧カッター	2	0	2
		ラムシリンダー	1	0	1
		油圧スプレッダー	2	0	2
		簡易画像探索機	1	0	1
		無人航空機	1	0	1
		除染シャワー	1	0	1
		送排風機	1	0	1
		マンホール救助器具	1	0	1
		赤外線サーマルカメラ	1	0	1
		人工呼吸器	6	0	6
		心電計(モニター)	7	0	7
		血中酸素飽和度測定器	1	0	1
		メインストレッチャー	5	0	5
		自動心肺蘇生器	4	0	4
		ポンプユニット	1	0	1
		重量物排除器具	1	0	1
		救助用支柱器具	1	0	1
		レスキューフレーム	1	0	1
消防用設備等訓練機器	1	0	1		
合 計		116	0	116	

3) 債権

(単位：千円)

区 分	R6. 3. 31	R6. 4. 1 ~ R6. 9. 30	R6. 9. 30
	現在高	増減高	現在高
貸付金	0	0	0
合 計	0	0	0

4) 基金

(単位：千円)

区 分	R6. 3. 31	R6. 4. 1 ~ R6. 9. 30	R6. 9. 30
	現在高	増減高	現在高
財政調整基金	458,835	4	458,839
旧東部清掃工場解体基金	500,008	37	500,045
消防施設整備基金	400,183	0	400,183
合 計	1,359,026	41	1,359,067

5) 公債残高

(単位：千円)

区 分		R6. 3. 31	R6. 4. 1 ~ R6. 9. 30	R6. 9. 30
		現在高	増減高	現在高
連 合 債	事務局	13,859,167	△ 351,987	13,507,180
	消防本部	870,026	△ 48,475	821,551
合 計		14,729,193	△ 400,462	14,328,731

6) 一時借入金残高

(単位：千円)

区 分	R6. 3. 31	R6. 4. 1 ~ R6. 9. 30	R6. 9. 30
	現在高	増減高	現在高
一時借入金残高	0	0	0
合 計	0	0	0

5 令和5年度における一般会計決算の状況

1 決算の状況

令和5年度決算は、菊池環境保全組合との統合に伴うごみ処理に関する事務の追加により増加し、歳入総額が48億4千935万9千円、歳出総額が46億4千622万7千円であり、前年度に比べ、歳入総額で87.0%の増、歳出総額で88.9%の増となりました。

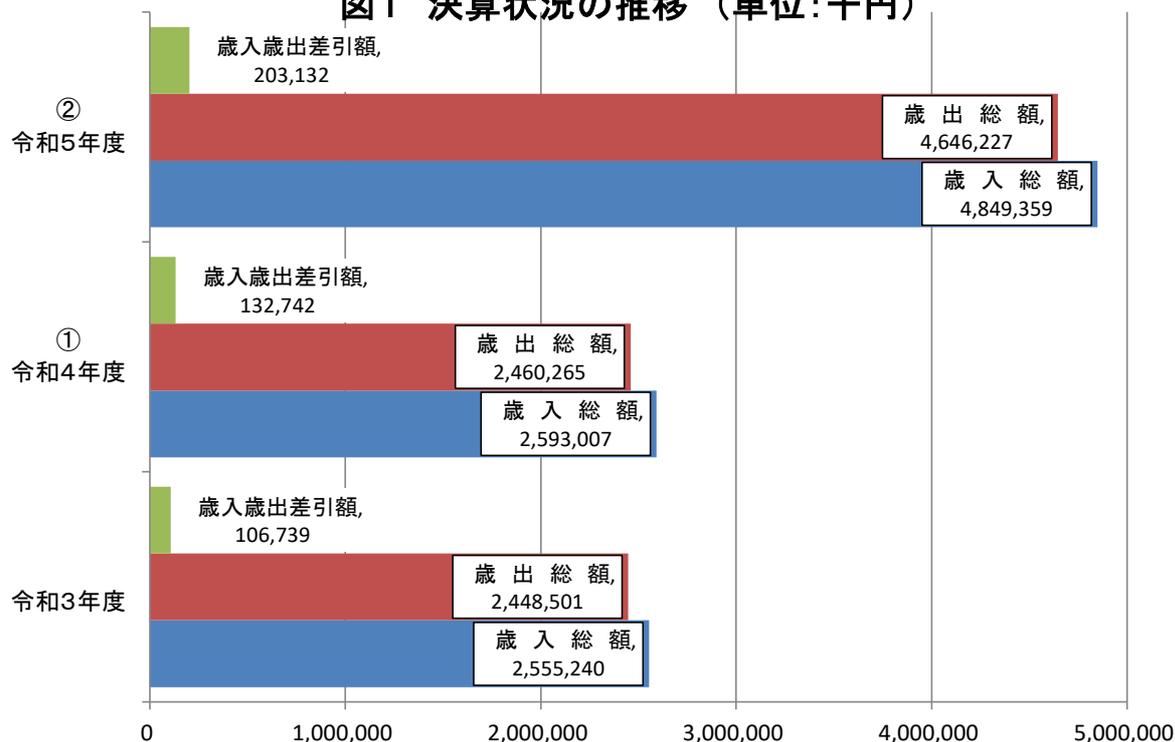
なお、歳入総額から歳出総額を引いた歳入歳出差引額(形式収支)は、2億313万2千円で前年度から7千39万円増加しております。

令和3年度から令和5年度の決算状況の推移は、以下のとおりです。

(単位:千円・%)

年度 項目	決算額			前年度比較	
	令和3年度	① 令和4年度	② 令和5年度	③=②-① 前年度比較額	③/① 増減比
歳入総額	2,555,240	2,593,007	4,849,359	2,256,352	87.0
歳出総額	2,448,501	2,460,265	4,646,227	2,185,962	88.9
歳入歳出差引額	106,739	132,742	203,132	70,390	53.0
翌年度へ繰越すべき財源	0	82,710	0	△ 82,710	皆減
実質収支	106,739	50,032	203,132	153,100	306.0
単年度収支	13,089	△ 56,707	△ 31,164	25,543	45.0
実質単年度収支	10,680	△ 117,076	△ 232,759	△ 115,683	△ 98.8

図1 決算状況の推移 (単位:千円)



※用語の解説

- 「実質収支」…… 収支(歳入歳出差引額)から事業繰越等に伴い翌年度に繰り越すべき財源を差引いた額である。
* 実質収支 = 形式収支 - 翌年度へ繰り越すべき財源
- 「単年度収支」…… 当該年度の実質収支から前年度の実質収支を差引いた額であり、当該年度のみの実質的な収入と支出の差額を意味する。
* 単年度収支 = 当該年度の実質収支 - 前年度の実質収支
- 「実質単年度収支」… 単年度収支に、当該年度に措置された黒字要素(財政調整基金積立金、繰上償還)又は、赤字要素(積立金取崩し)を除外した場合、単年度収支が実質的にどのようなものかを検証するものである。
* 実質単年度収支 = 単年度収支 + 財政調整基金積立額 + 地方債繰上償還額 - 財政調整基金取崩し額

2 歳入の状況

前年度と比較すると、分担金及び負担金が9億6千241万5千円の増、主な要因は、ごみ処理費の増によるものです。使用料及び手数料が2億2千778万6千円の増、主な要因は、ごみ処分費手数料の増によるものです。県支出金が31万7千円の増、主な要因は、県に派遣している消防職員の人件費の増によるものです。財産収入が217万7千円の増、主な要因は、消防車両売却収入の増によるものです。繰入金が1億4千119万8千円の増、主な要因は、ごみ処理費の増によるものです。繰越金が2億6千697万5千円の増、主な要因は、ごみ処理費の増及び消防費の消防署建設に伴う繰越の増です。諸収入が2億9千908万4千円の増、主な要因は、ごみ処理施設の売電収入及び鉄屑等売却収入の増によるものです。連合債が3億5千640万円の増です。主な要因は、消防費の消防署建設に伴う増です。

令和3年度から令和5年度の歳入決算の状況及び構成比の推移は、以下のとおりです。

歳入決算の状況

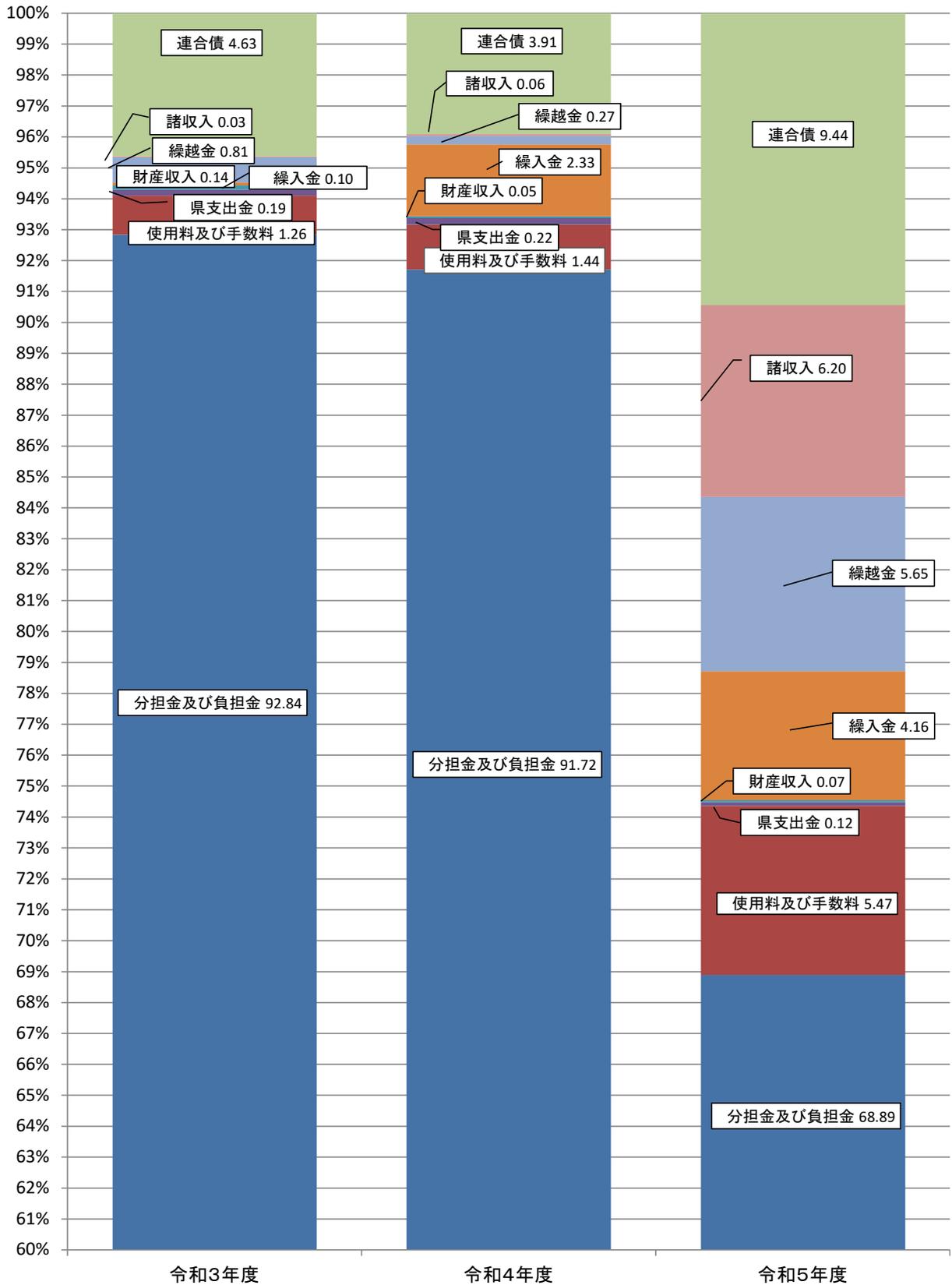
(単位:千円・%)

年度 項目	決算額			前年度比較	
	令和3年度	① 令和4年度	② 令和5年度	③=②-① 前年度比較額	③/① 増減比
分担金及び負担金	2,372,347	2,378,300	3,340,715	962,415	40.5
使用料及び手数料	32,160	37,206	264,992	227,786	612.2
国庫支出金	0	0	0	0	0.0
県支出金	4,970	5,715	6,032	317	5.5
財産収入	3,466	1,366	3,543	2,177	159.4
繰入金	2,480	60,456	201,654	141,198	233.6
繰越金	20,728	7,000	273,975	266,975	3,813.9
諸収入	889	1,464	300,548	299,084	20,429.2
連合債	118,200	101,500	457,900	356,400	351.1
合計	2,555,240	2,593,007	4,849,359	2,256,352	87.0

※用語の解説

- 分担金及び負担金…… 菊池広域連合を構成する市町(菊池市、合志市、大津町、菊陽町)からの負担金。菊池広域連合規約で事業ごとに負担割合を定めており、本連合の運営費の大半に充てられている。
- 使用料及び手数料…… 火葬場使用料、消防費手数料、ごみ処分手数料、行政財産使用料等で構成される。うち、ごみ処分手数料、火葬場使用料及び危険物施設許認可手数料で構成比の大半を占める。
- 国庫支出金…… 国からの負担金、補助金等。
- 県支出金…… 県からの負担金、補助金等。県消防学校派遣職員の人件費及び県事務移譲交付金。
- 財産収入…… 財産運用収入(基金の運用に伴う利子)、財産売却収入(車両等の売却)。
- 繰入金…… 基金繰入金(基金の取り崩しに伴う繰入金。単年度における構成市町の負担金が大幅に増加しないよう調整している。)、他会計繰入金(各会計相互において収入される経費で、他の会計から資金を移すこと。)
- 繰越金…… 前年度から繰り越された額。
- 諸収入…… 雑入等(他の歳入科目の区分に該当しないすべての収入)。
- 連合債…… 特定の事業費等の財源に充てるため起こした地方債。

図2 歳入決算構成比の推移(単位:%)



3-1 歳出の状況(目的別)

前年度と比較すると、議会費が382万3千円の増、主な要因は、議会視察研修の旅費の増によるものです。総務費が673万9千円の減、主な要因は、電算システムの導入及び菊池環境保全組合との統合に伴う例規整備の減によるものです。民生費が17万4千円の増、主な要因は、審査会委員報酬の増です。衛生費が13億1千469万8千円の増、主な要因は、統合に伴うごみ処理関係経費の増によるものです。消防費が4億1千646万4千円の増、主な要因は、消防署建設の工事請負費の増によるものです。公債費が4億5千754万2千円の増、主な要因は、ごみ処理施設建設に係る地方債の元金償還の増によるものです。

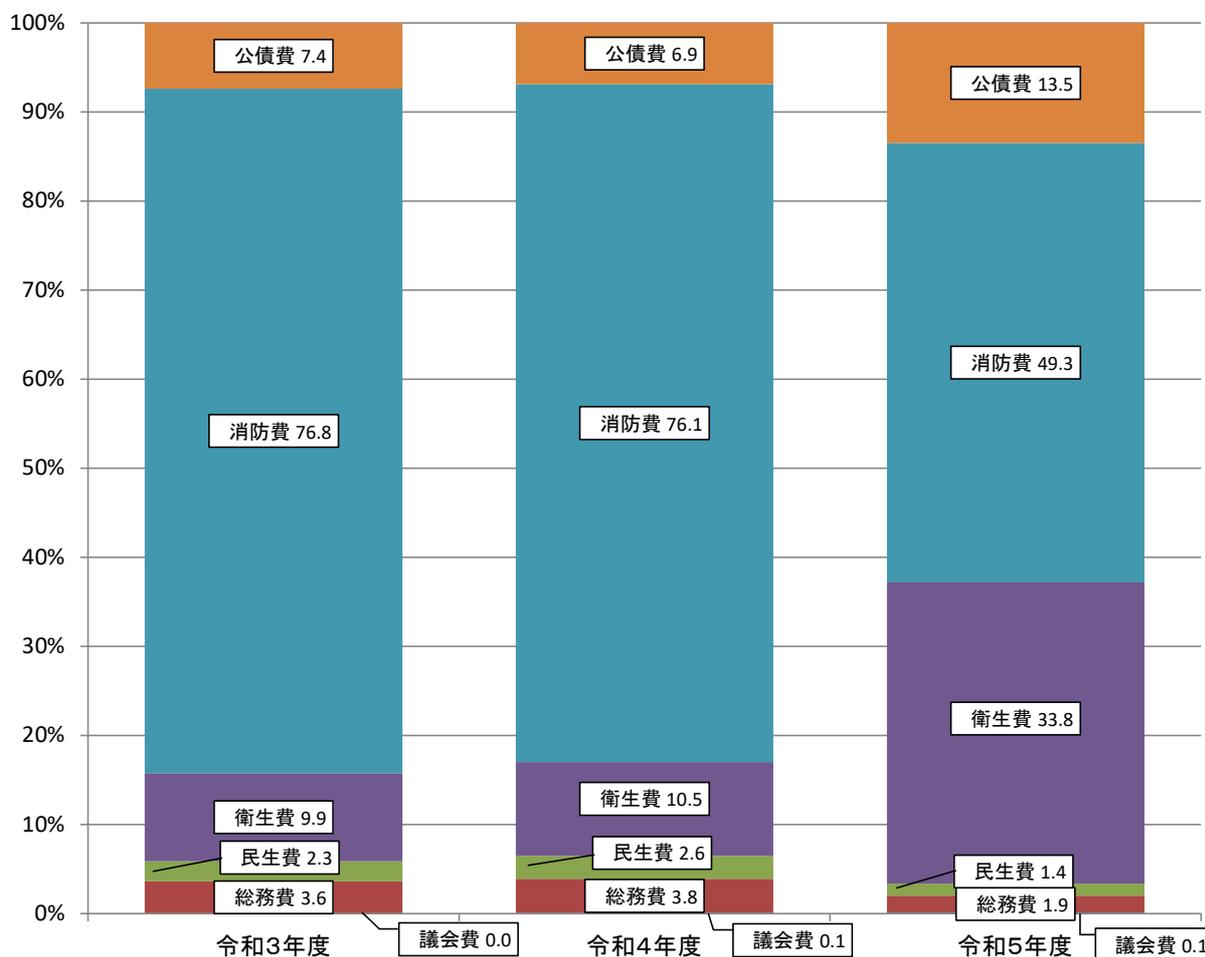
令和3年度から令和5年度の目的別歳出決算の状況及び構成比の推移は、以下のとおりです。

目的別歳出決算の状況

(単位:千円・%)

年度 項目	決算額			前年度比較	
	令和3年度	① 令和4年度	② 令和5年度	③=②-① 前年度比較額	③/① 増減比
議会費	1,209	1,774	5,597	3,823	215.5
総務費	87,001	94,380	87,641	△ 6,739	△ 7.1
民生費	55,319	63,953	64,127	174	0.3
衛生費	242,642	258,145	1,572,843	1,314,698	509.3
消防費	1,881,242	1,872,516	2,288,980	416,464	22.2
公債費	181,088	169,497	627,039	457,542	269.9
予備費	0	0	0	0	0.0
合計	2,448,501	2,460,265	4,646,227	2,185,962	88.9

図3 目的別歳出決算の構成比の推移(単位:%)



3-2 歳出の状況(性質別)

前年度と比較すると、人件費が2千546万円の増、主な要因は、統合に伴うごみ処理関係職員の増によるものです。物件費が11億2千784万8千円の増、主な要因は、統合に伴う環境工場等管理業務委託の増によるものです。維持補修費が4千183万6千円の減、主な要因は、消防関連施設工事の減によるものです。扶助費が64万5千円の増、主な要因は、児童手当の増によるものです。補助費等が1千103万3千円の減、主な要因は、総務費負担金の減によるものです。普通建設事業費が5億2千689万5千円の増、主な要因は、消防署建設工事の増によるものです。公債費が4億5千754万2千円の増、主な要因は、ごみ処理施設建設に係る起債の増によるものです。積立金が1億4千円の増、主な要因は、統合に伴う旧東部清掃工場解体基金積立金の増によるものです。

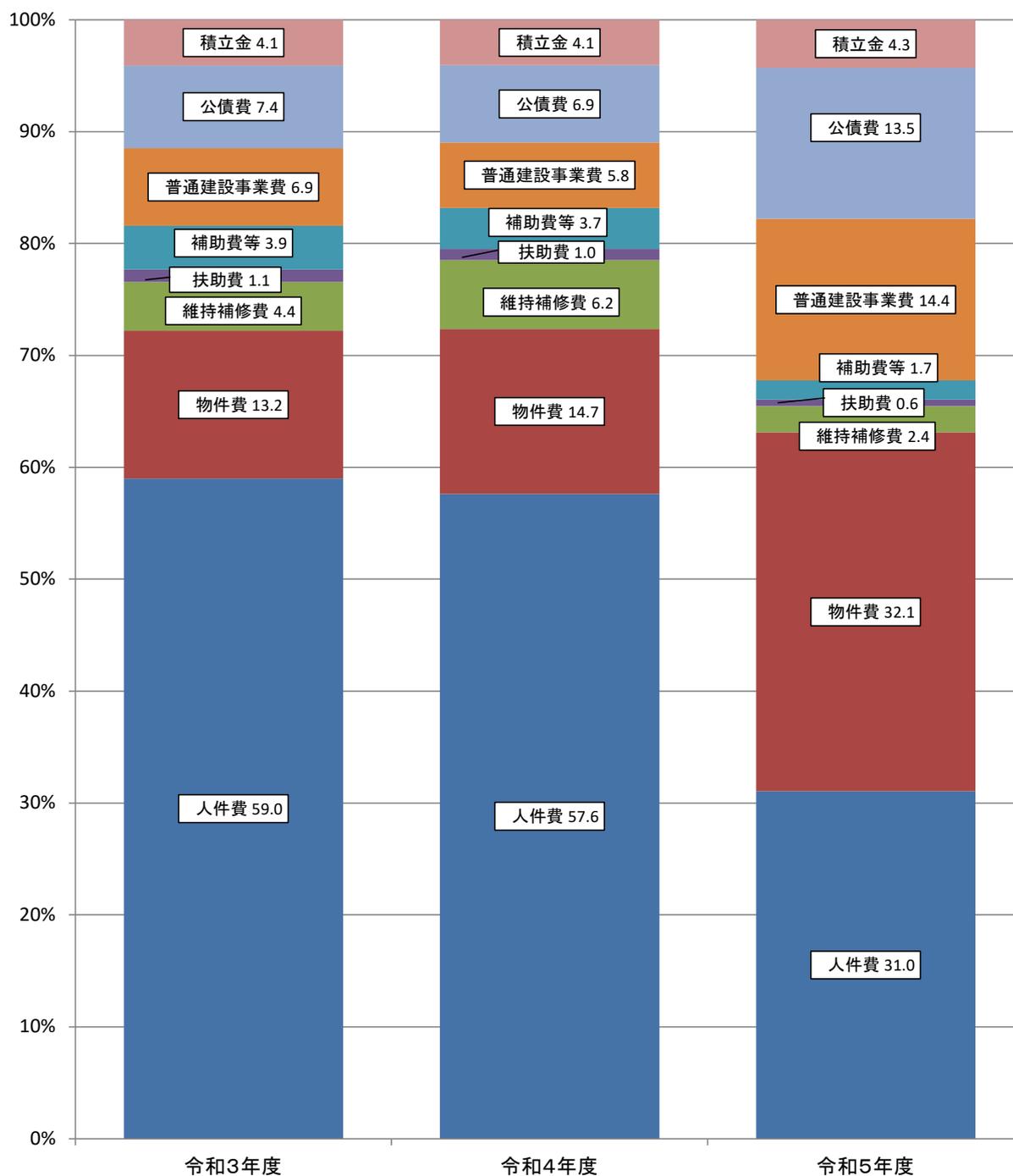
令和3年度から令和5年度の性質別歳出決算の状況及び構成比の推移は、以下のとおりです。

性質別歳出決算の状況

(単位:千円・%)

年度 項目	決算額			前年度比較	
	令和3年度	① 令和4年度	② 令和5年度	③=②-① 前年度比較額	③/① 増減比
人件費	1,445,011	1,416,946	1,442,406	25,460	1.8
物件費	323,933	362,108	1,489,956	1,127,848	311.5
維持補修費	106,787	151,687	109,851	△ 41,836	△ 27.6
扶助費	25,625	26,135	26,780	645	2.5
補助費等	96,013	90,134	79,101	△ 11,033	△ 12.2
普通建設事業費	169,928	143,614	670,509	526,895	366.9
公債費	181,088	169,497	627,039	457,542	269.9
積立金	100,116	100,144	200,148	100,004	99.9
繰出金	0	0	437	437	皆増
合計	2,448,501	2,460,265	4,646,227	2,185,962	88.9

図4 性質別歳出決算の構成比の推移(単位:%)



4 基金の状況

構成市町からの負担金を軽減するため、令和5年度は2億165万4千円を財政調整基金から繰入れました。その結果、財政調整基金の令和5年度末残高は、4億5千883万5千円となりました。

また、消防機関の施設及び防災基盤施設の計画的な整備のため、消防施設整備基金に1億8万1千円、旧東部清掃工場解体のため1億8千円を積立てました。

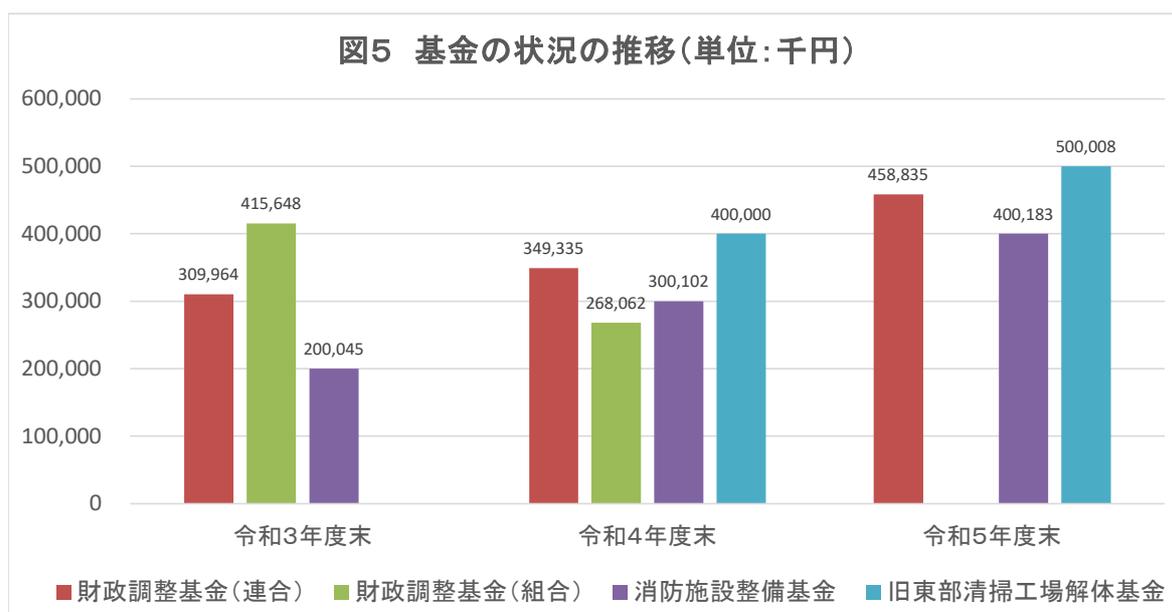
なお、基金の状況の推移及び使途別の基金内訳は以下のとおりです。

(単位:千円)

基金の名称	設置の目的	令和3年度末 現在高	令和4年度末 現在高 A	令和5年度			令和5年度末 現在高 A+B-C+D
				歳出決算額 B	取崩・繰出 C	歳計剰余金 処分D	
財政調整基金 (菊池広域連合)	財源の調整	309,964	349,335	60	201,654	43,032	458,835
財政調整基金 (菊池環境保全組合)	財源の調整	415,648	268,062	-	-	-	-
消防施設整備基金	消防施設整備	200,045	300,102	100,081	0	0	400,183
旧東部清掃工場解体基金	旧東部清掃 工場解体	-	400,000	100,008	0	0	500,008

※財政調整基金の菊池環境保全組合分は令和5年度に菊池広域連合分と統合

※旧東部清掃工場解体基金の「令和3、4年度末の現在高」は統合前の旧菊池環境保全組合における現在高



使途別の基金内訳

項 目	令和5年度末現在高
管 理 費 等	0円
職 員 研 修 費	1,687,332円
介 護 保 険 費	5,744,937円
障 害 者 福 祉 費	1,139,736円
火 葬 場 費	31,740,049円
し 尿 処 理 費	125,558,168円
ご み 処 理 費	167,672,218円
消 防 費	125,292,021円
合 計	458,834,461円

5 連合債の状況

連合債現在高は、令和5年度に新規発行を6件(4億5千790万円)行い、令和5年度末現在高は統合に伴う菊池環境保全組合の一般廃棄物処理事業債を含め147億2千919万3千円となっています。

発行額の内訳は、消防署建設事業の一般単独事業債及び緊急防災・減災事業債、高規格救急自動車整備事業や災害時対応用資機材(エアータンク一式)整備に伴う借入れを行いました。

連合債の利率別の構成比は、0.5%以下が98.11%、0.5%超～1.5%以下が1.86%、1.5%超～2.0%以下が0.03%となっています。

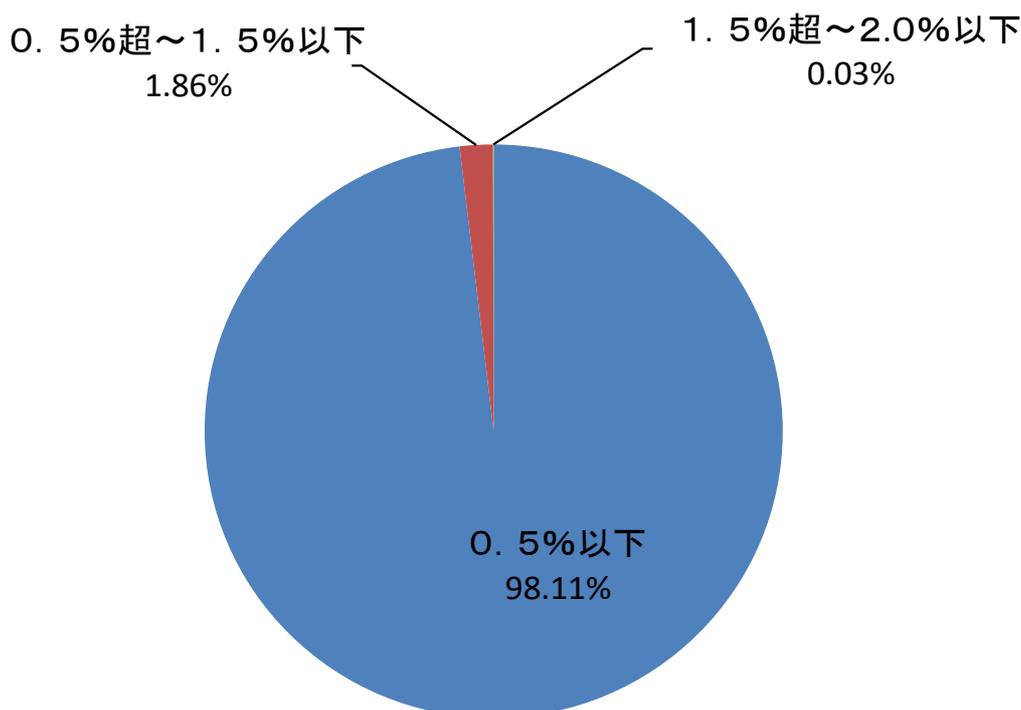
年度毎の連合債の状況と令和5年度末現在高の利率別の構成比は、以下のとおりです。

(単位:千円)

起債区分	令和3年度末 現在高	令和4年度末 現在高 A	令和5年度 発行額 B	令和5年度元利償還額			令和5年度末 現在高 E=A+B-C
				元金 C	利子 D	合計 D	
一般廃棄物処理事業債	14,397,082	14,305,064	0	445,897	49,526	495,423	13,859,167
一般単独事業債	129,764	188,448	350,300	11,316	572	11,888	527,432
一般補助施設整備事業債	5,132	0	0	0	0	0	0
施設整備事業債(一般財源化分)	39,834	32,464	7,500	12,578	111	12,689	27,386
都道府県貸付金等	35,000	28,000	0	7,000	0	7,000	21,000
緊急防災・減災事業債	399,824	293,696	100,100	99,588	451	100,039	294,208
合計	15,006,636	14,847,672	457,900	576,379	50,660	627,039	14,729,193

※一般廃棄物処理事業債の「令和3、4年度末の現在高」は統合前の旧菊池環境保全組合における現在高

令和5年度末現在高の利率別構成比



6 令和5年度における土地取得特別会計決算の状況

1 決算の状況

公用若しくは公共用に供する土地又は公共の利益のために取得する必要のある土地を、あらかじめ取得する事業に係る歳入歳出を経理し、菊池広域連合による土地の取得の円滑化を図るため、土地取得特別会計を設置しました。

令和5年度決算は、歳入総額が43万7千円、歳出総額が33万7千円となり、歳入総額から歳出総額を引いた歳入歳出差引額(形式収支)は、10万円でその全額を翌年度へ繰越しています。

(単位:千円・%)

年度 項目	決算額			前年度比較	
	令和3年度	① 令和4年度	② 令和5年度	③=②-① 前年度比較額	③/① 増減比
歳入総額	-	-	437	437	皆増
歳出総額	-	-	337	337	皆増
歳入歳出差引額	-	-	100	100	皆増
翌年度へ繰越すべき財源	-	-	100	100	皆増
実質収支	-	-	0	0	-
単年度収支	-	-	0	0	-
実質単年度収支	-	-	0	0	-

2 歳入の状況

令和5年度は、繰入金が43万7千円となりました。土地取得特別会計での支出に必要な財源として、一般会計から繰り入れています。

歳入決算の状況

(単位:千円・%)

年度 項目	決算額			前年度比較	
	令和3年度	① 令和4年度	② 令和5年度	③=②-① 前年度比較額	③/① 増減比
繰入金	-	-	437	437	皆増
合計	-	-	437	437	皆増

3-1 歳出の状況(目的別)

令和5年度は、諸支出金が33万7千円となりました。消防本部・指令センター・南消防署施設統合用地を先行取得するための、用地交渉に伴う職員手当等及び土地の不動産鑑定業務委託を支出しています。

目的別歳出決算の状況

(単位:千円・%)

年度 項目	決算額			前年度比較	
	令和3年度	① 令和4年度	② 令和5年度	③=②-① 前年度比較額	③/① 増減比
諸支出金	-	-	337	337	皆増
合計	-	-	337	337	皆増

3-2 歳出の状況(性質別)

令和5年度は、普通建設事業費が33万7千円となりました。消防本部・指令センター・南消防署施設統合用地を先行取得するための、用地交渉に伴う職員手当等及び土地の不動産鑑定業務委託を支出しています。

性質別歳出決算の状況

(単位:千円・%)

年度 項目	決算額			前年度比較	
	令和3年度	① 令和4年度	② 令和5年度	③=②-① 前年度比較額	③/① 増減比
普通建設事業費	-	-	337	337	皆増
合計	-	-	337	337	皆増